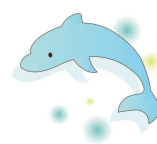
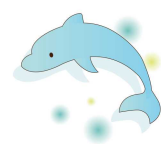


# 図書便り

第146号  
2021/7/20発行  
茨城県立筑波高等学校  
図書委員会



## 読書感想文校内コンクール

夏休みがやってくる!!!

たくさん本を読んで、知識を深めよう。  
そして、おもしろい感動しよう。

読書感想文校内コンクールを実施します。上位3名の作品は、「青少年読書感想文コンクール 茨城県の部」に応募します。(審査 国語科・教務部図書係)

### 毎日新聞社主催全国高校生読書感想文コンクール

[高校生の部]

(1) 課題図書

『水を縫う』

寺地 はるな 著  
集英社  
定価：1,600 円 (税別)



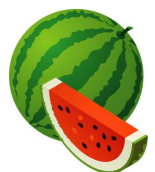
「男なのに」刺繍が好きな弟の清澄。「女なのに」かわいいものが苦手な姉の水青。「愛情豊かな母親」になれなかったさつ子。「まっとうな父親」になれなかった全と、その友人・黒田。「いいお嫁さん」になるよう育てられた祖母・文枝。普通の人なんていない。普通の家族なんてない。世の中の“普通”を踏み越えていく、6人の家族の物語。

第42回吉川英治文学新人賞候補作



『兄の名は、ジェシカ』

ジョン・ボイン 著  
原田 勝 訳  
定価：1,500円 (税別)  
あすなろ書房



イギリスが舞台で、主人公のサムは14歳。サムは17歳の兄ジェイソンが大好きなのですが、そのジェイソンが、ある日、自分は女性なんだと思う、と言い出します。首相候補の母親とその秘書を務める父親はおおあわて。サムも、ヒーローだった兄の告白を信じたくありません。

ドタバタ劇のような軽妙なタッチで、身近な人のカミングアウトをどう受け止めればいいのか悩む主人公の気持ちが描かれてゆきます。



『科学者になりたい君へ』

佐藤 勝彦 著  
河出書房  
定価：1,400円 (税別)

どうすれば科学者になれるのか？ 研究生生活、論文、ノーベル賞、科学の面白さ…日本の科学研究を牽引した著者が実例を交えて案内する。科学を見る目がガラッと変わる、全ての人に必読の書！



(2) 自由図書

小説・エッセイ・ノンフィクションなど。

自由に選んで書いてください。教科書に載っているものは選べません。



### 原稿用紙の書き方

400字詰め原稿用紙 B4 サイズ縦書き  
4～5枚  
1行目「題名」  
2行目「学年 組 番 氏名」  
3行目 本文書きだし

最後に読んだ本の名と作者・出版社を記入してください。

今年も再び感染者が増加しつつあり、不安な状況が続きます。でも、読書の楽しみはいつでも誰でも手軽に経験することができます。ぜひ図書館に足を運んでみてください。すてきな本との出会いがあるかもしれません。

～楽しい夏休みの後、生徒の皆さんが元気に2学期を迎えることを願っています。～

### ▼夏休み期間の図書館の開館日

7/21 (水)、26 (月)～30 (金)、  
8/24 (火)～8/27 (金)

開館時間：9:00～16:00

▼9月1日の始業式には本の返却をお願いします。

